

事務事業名	広域入所(私立委託)事業	所属部	子ども政策局	所属課	子ども政策課
総合計画体系	政策名	〈Ⅲ〉支えあい健やかに暮らせるまち〈保健・医療・福祉〉	所属G	教育・保育グループ	課長名 後藤 和子
	施策名	(25)子育て支援の充実	担当者名	中西 章博	電話番号:0854-40-1044 (内線):2251
	目的	対 象 A)子どもの保護者と産み育てたい夫婦 B)乳幼児・児童・生徒(0~18歳)	意 図	A)安心して子育てができる。 B)心身ともに健やかに育つ。	
	基本事業	(072)子育てと仕事の両立支援	予算科目	会計 款 大事業 大事業 0:1:15:0:1 項 目 中事業 中事業 1:0:2:0:0:1	私立保育所運営事業 私立保育所総務管理事業
目的	対 象 保護者	意 図	子育てと仕事を両立できる。		

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
保護者の勤務地等の理由で市内の保育所開所時間内で対応できない児童及び委託先保育所	保護者の職業の多様化による勤務時間の変化に柔軟に対応し、子育てしやすい環境をつくる。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)	・市外私立保育所への入所申し込みがあった場合、委託先保育所管轄市町村に受入れの可否を照会。可能な場合は、協議、委託先保育所との委託契約締結などを経て入所承諾をし、保育料を徴収する。実施責任を負う雲南市が委託先の保育所に、国の定める保育単価に基づき保育の実施に要する費用を支弁する。 【平成28年度分から】私立認定こども園保育委託除く。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R4年度実績(R4年度に行った主な活動) ・委託先の保育所に実施費用を支弁する。	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) 特になし

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)
ア 希望児童数に対する受入率	%	71.4	86.9	88.9	92.0
イ					
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R4年度決算)	② コストの推移	単位	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(計画)
【H28年度分から】私立認定こども園を除く ・委託料12,246千円 ・対象園:8園 松江市3、出雲市4、奥出雲町1 【財源内訳】 国5,504千円(給付費) 県2,705千円(給付費、1・2子軽減、3子軽減) その他1,062千円(保育料)	国庫支出金	千円	7,521	7,967	5,504	6,894
	県支出金	千円	3,343	3,376	2,705	2,881
	地方債	千円				
	その他	千円	1,355	1,315	1,062	1,035
	一般財源	千円	4,485	4,584	2,975	4,040
事業費計	千円	16,704	17,242	12,246	14,850	

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	共働き世帯の増加、働き方の多様化などにより事業の継続的な実施が求められている。また、勤務先に近い保育園を選択したり、里帰り出産等で市外施設を利用したりする保護者へのニーズへの対応ができています。
② 事業実施するうえでの課題	委託予定先の自治体において待機児童が発生している場合(特に松江市、出雲市)の入所は困難である。
③ 課題解決に向けた改革改善等	年度途中での、松江市、出雲市への希望者については、入所が困難であるため、市内保育所への入所が出来ないか等対策が必要となる。